



2025年度 日本工業炉協会

“いい炉の日” 記念講演会

新時代の素形材産業と工業炉

日本工業炉協会は、令和3年より“11月6日”を工業炉の日「いい炉の日」と制定し、記念行事として、令和4年度より工業炉に関する講演会を設定して開催しております。令和7年度は、「新時代の素形材産業と工業炉」をテーマに設定して、講演会を開催します。

今年度も、「工業加熱」に掲載された論文内容に加えて、最新の技術に関する開発事例等を盛り込んだわかりやすい内容をご講演して頂きます。

皆様、奮ってご参加ください！

開催日：令和7年11月6日（木）

時 間：10時～16時45分
(17時00分～懇親会)

場 所：機械振興会館（東京・芝公園）
B3研修室

<https://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

主催：一般社団法人日本工業炉協会

協賛：一般財団法人素形材センター
一般社団法人日本エレクトロヒートセンター
一般社団法人日本金属熱処理工業会
一般社団法人日本鑄造協会
一般社団法人日本熱処理技術協会
一般社団法人日本溶接協会

2025年度日本工業炉協会“いい炉の日(11月6日)”記念講演会

— セッション1 基調講演 —

09:30	受付(開場)開始	
09:55	事務連絡	
10:00	開会挨拶	(一社)日本工業炉協会 編集委員会 委員長 日比野 知久 会長 高橋 慎一
演題		講演者(敬称略)
10:05 ~ 11:05	基調講演(1)「2025年版素形材産業ビジョンについて」 概要:本講演では、新たに策定された素形材産業ビジョンと第7次エネルギー基本計画の概要を紹介する。また、今後の素形材産業と工業炉の在り方や持続可能な発展へ向けた期待についてお話いただく。	経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長補佐 米原 牧子
11:15 ~ 12:15	基調講演(2)「モノづくりの持続的成長を支える工業炉の進化への期待」 概要:自動車業界のみならずモノづくり業界全体が大きな変化点を迎えている現在、製品機能を作り込む重要な要素である「炉」の重要性はますます高まっている。本講演ではトヨタ自動車における素形材熱処理炉の開発事例と今後の炉の進化への期待についてお話いただく。	トヨタ自動車株式会社 素形材技術部 表面改質・接合技術室 室長 金澤 孝明
12:15 ~ 13:15	昼休憩	

— セッション2 一般講演 —

演題		講演者(敬称略)
13:15 ~ 14:00	一般講演(1)電磁鋼板用高速冷却焼なまし炉の開発 概要:モーター損失の鉄損を低下させる方法として、固定子の焼なまし一般的なであるが、処理時間が長くCO ₂ 排出量も多い。そこで、処理時間を短縮し、省スペースでCO ₂ 排出も低減可能な焼なまし炉の開発を行った。	トヨタ紡織株式会社 電動製品生産技術部 シニアプリンシパルエキスパート 杉山 雅紀
14:05 ~ 14:50	一般講演(2)Daigasグループエネルギートランジション2050によるエネルギーのカーボンニュートラル化戦略 概要:Daigasグループは、2050年のカーボンニュートラル実現へ挑戦している。本講演では、第7次エネルギー基本計画の公表に合わせて策定したDaigasグループのエネルギートランジション2050のポイントを示す。	Daigas エナジー株式会社 ビジネス開発部 エンジニアリングチーム マネジャー 長田 浩司
14:50 ~ 15:05	休憩	
15:05 ~ 15:50	一般講演(3)リチウムイオン二次電池負極材の市場動向と、それを支える熱処理炉技術 概要:リチウムイオン二次電池の市場動向および、その性能を左右する負極材の概要と求められる特性を解説。さらに、負極材の高性能化に不可欠な熱処理炉の種類と技術について触れる。	東海カーボン株式会社 開発戦略本部 開発企画部 顧問 渋田 隆一
15:55 ~ 16:30	一般講演(4)工業炉における省エネルギー技術への取り組み 概要:カーボンニュートラルに向け、CO ₂ 排出量削減が急務となっているが、工業炉の操業は大量のエネルギーが必要であり、省エネルギー化が必要なアイテムとなっている。本講演では、ガス炭灰焼入れ設備やガス窒化設備などに適用できる省エネルギー技術について紹介する。	中外炉工業株式会社 熱処理事業本部 熱処理事業部 開発試験課 専門課長 吉井 聡一
16:35 ~ 16:45	総括/閉会	(一社)日本工業炉協会 副会長 松尾 国雄

17:00 ~ 18:30 懇親会/名刺交換会 会場:6階 6-67

講演会参加お申し込み

● 講演会参加費

* 申込1名に対し以下の金額となります。

日本工業炉協会会員 日本工業炉協会会員紹介者 協賛団体	22,000円/人(税込)
非会員	33,000円/人(税込)

● 懇親会参加費 3,000円(2,728円+税272円)。

● 定員 60名(定員に達した時点で締め切ります)

● 申し込み方法

以下のお申込みサイトからお申込み願います。

<https://forms.office.com/r/PKYCTmqqWU>

(QRコードからもアクセス可能です。⇒)



【連絡事項】

● 聴講券発行・参加費について

10月20日以降に、聴講券を準備し登録のMailに添付送付いたします。

* 請求書は郵送もしくはメール対応いたします。

請求書:到着後、所定の銀行へお振込みください。

聴講券:当日、受付にて聴講券をご提出ください。

その際、名刺1枚を頂戴しますので準備のほど宜しくお願い申し上げます。

● 昼食について:各自、ご用意ください。(会場内での飲食可)

● ゴミについて:各自、お持ち帰りください。

● 喫煙について:地下3階 所定の場所をお願いいたします。

【問い合わせ先】

(一社)日本工業炉協会 事務局 高橋 ryouji_takahashi@jifma.or.jp

河野 kawano@jifma.or.jp

電話 03-3861-0561